

証券コード：6326

「豊かな食料、安全な水、快適な生活環境を世界中の人に」



Beyond 130

株式会社クボタ 代表取締役会長 木股 昌俊

本日お伝えしたいこと

1. クボタの概要

2. クボタのポジショニング

3. 今後注力する事業領域について

4. With コロナ ～持続的に成長～

5. 株主還元、業績、ESGについて

クボタってどんな会社？

◆本社	大阪府大阪市浪速区
◆創業	1890年
◆代表取締役社長	北尾 裕一
◆連結従業員数	41,027名（2019年12月末現在）
◆関連会社数	187社
◆上場市場	東証1部（機械セクター）
◆時価総額	約2.0兆円（株価1,589円 ※）
◆配当利回り	約2.2%

クボタ・グローバル・ループ



※2020年7月17日終値

「食料」「水」「環境」に関わる幅広い領域で事業を展開

創業の精神 久保田権四郎の志



事業そのものがSDGsに貢献

クボタ・グローバル・ループ

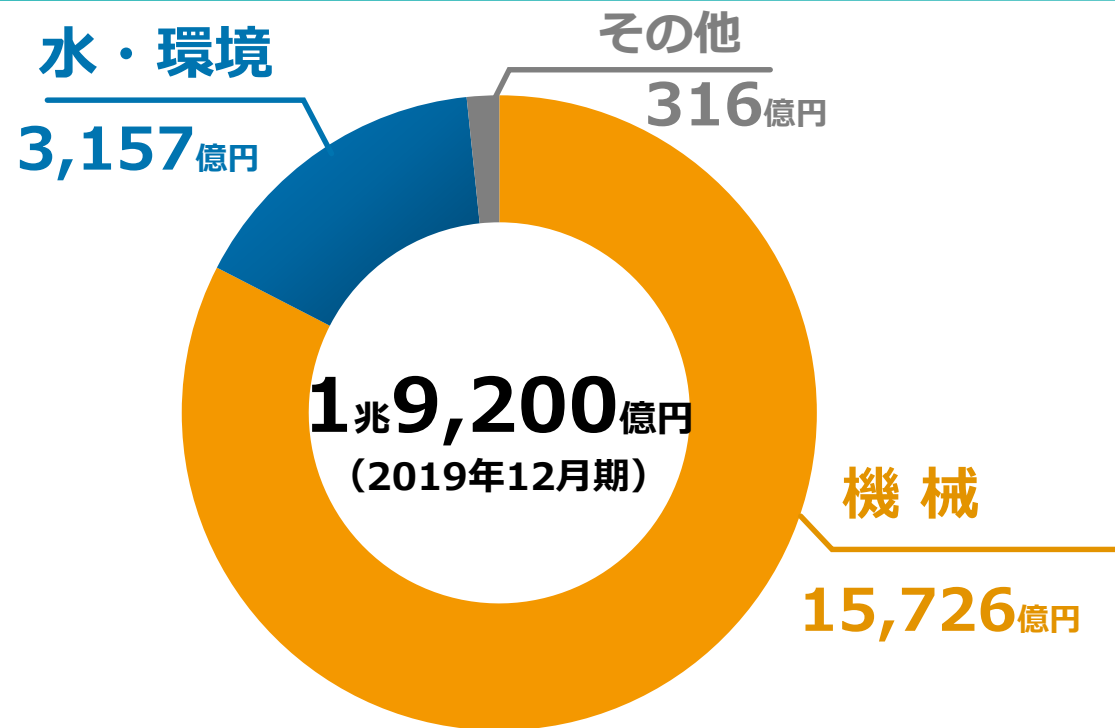


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう 	2 飢餓をゼロに 	3 すべての人に健康と福祉を 	4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を実現しよう 	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	8 働きがいも経済成長も 	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	10 人や国の不平等をなくそう 	11 住み続けられるまちづくりを 	12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を 	14 海の豊かさを守ろう 	15 陸の豊かさを守ろう 	16 平和と公正をすべての人に 	17 パートナーシップで目標を達成しよう 	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です

クボタの売上構成



機 械 : 82%

水・環境 : 16%

そ の 他 : 2%

機 械



水・環境



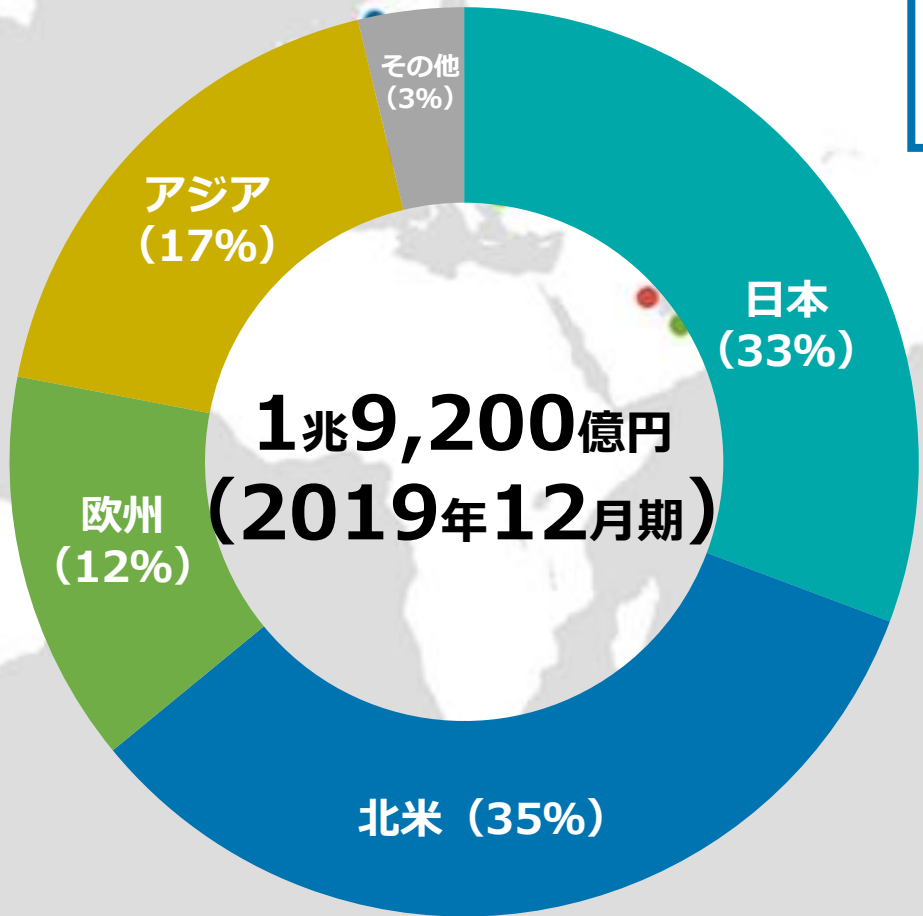
地域別の売上構成

ビジネス展開
120ヶ国以上

海外売上高比率
67%

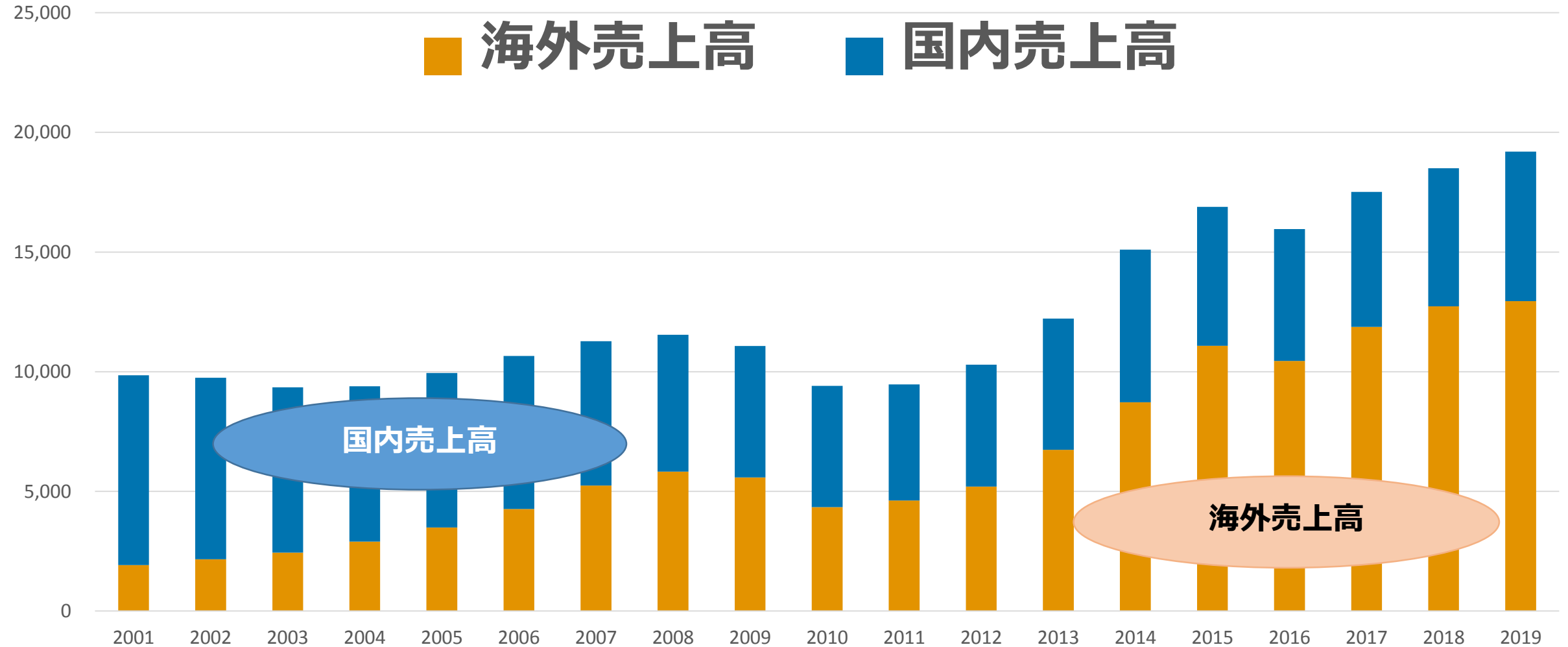


- 研究開発
- 生産拠点
- 販売拠点



売上高の推移

(億円)



クボタのポジショニング

- ・ 世界の農業機械メーカーとして
- ・ 日本の農業機械メーカーと比較すると？
- ・ 地中に埋まっている水道管は？
- ・ 高い収益性・ROE

世界の農業機械メーカー（売上規模ランキング）

1位 Deere and Company
(米)

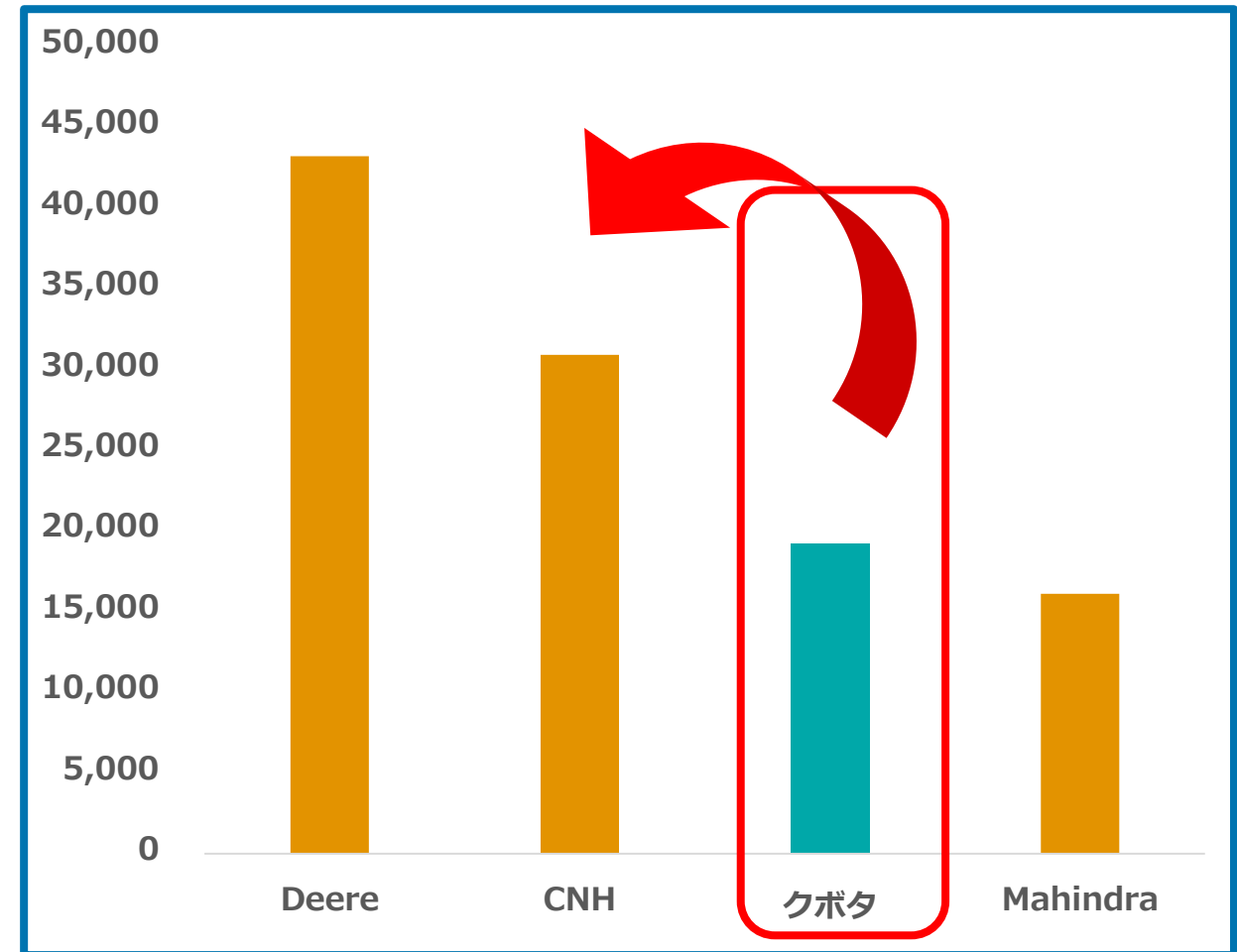
2位 CNH Industrial
(蘭)

3位 クボタ
(日)

4位 Mahindra & Mahindra
(印)

農機主要メーカー売上高ランキング

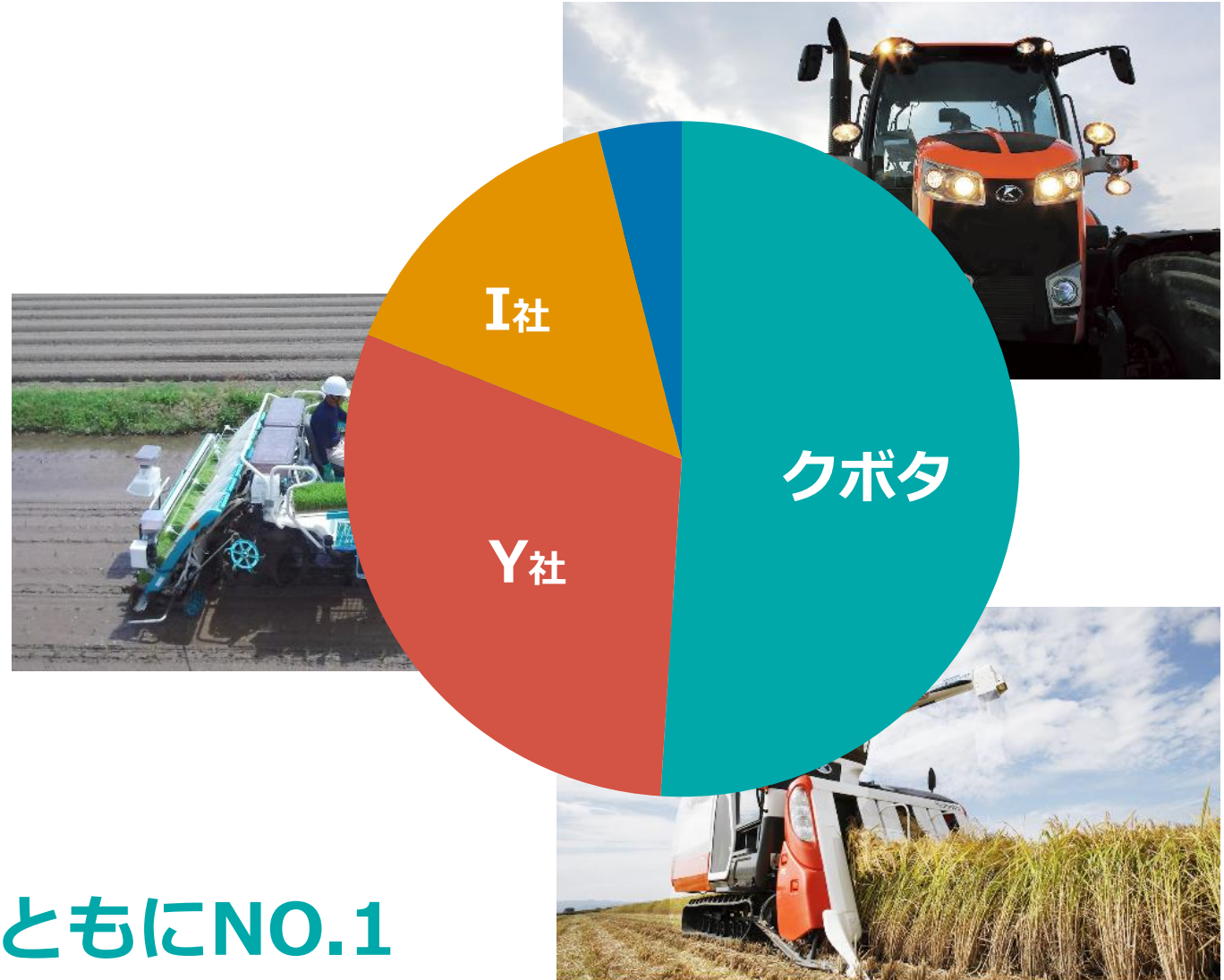
(億円 (円換算))



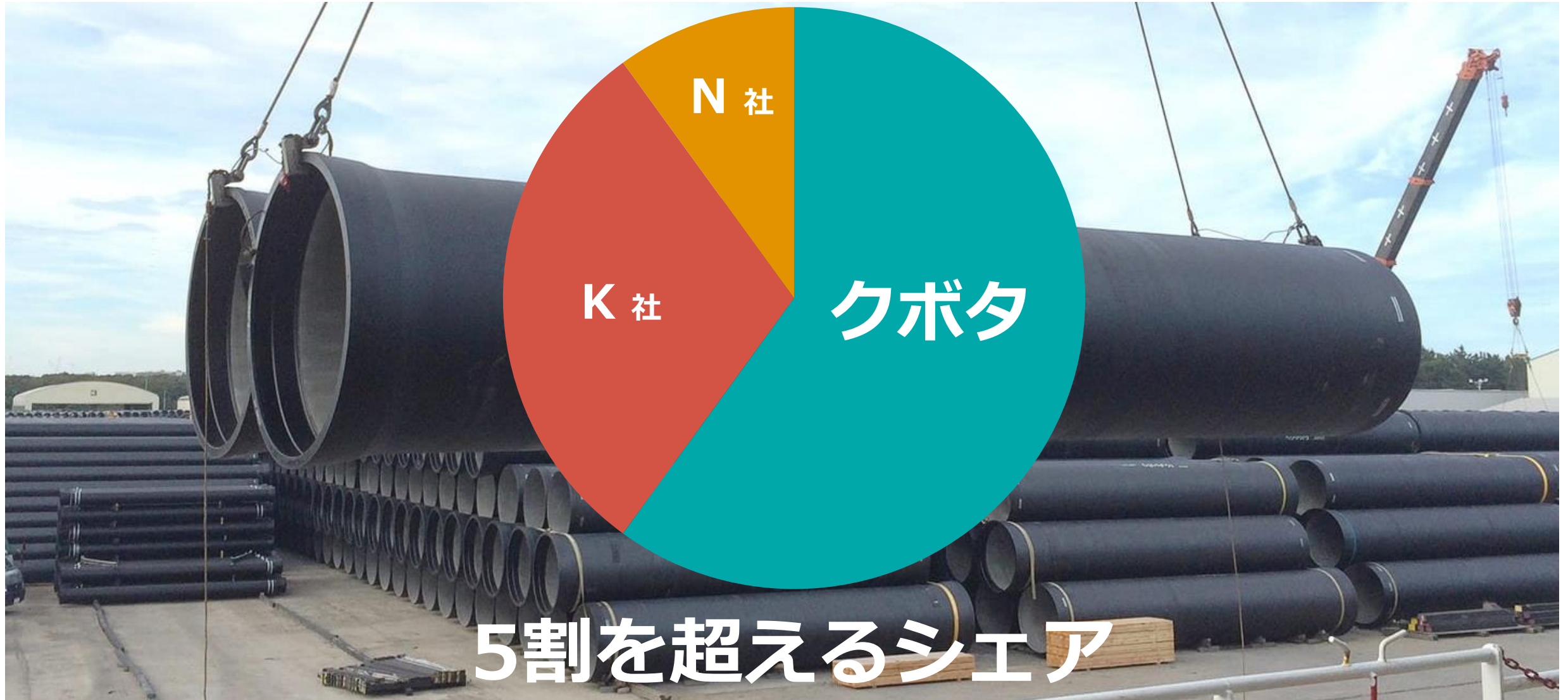
日本の農業機械メーカーと比較すると？

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)
クボタ	19,200	2,017
Y 社	7,955	137
I 社	1,499	27

売上・シェアともにNO.1



地中に埋まっている水道管は？



5割を超えるシェア

高い収益性・ROE（営業利益率順）

証券コード	会社名	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	営業利益率	ROE
6981	村田製作所	15,340	2,532	16.5%	11.1%
6326	クボタ	19,200	2,017	10.5%	10.7%
6367	ダイキン工業	25,503	2,655	10.4%	12.0%
6301	コマツ	24,449	2,507	10.3%	8.6%
3407	旭化成	21,516	1,773	8.2%	7.6%
7203	トヨタ自動車	299,300	24,429	8.2%	10.3%
6594	日本電産	15,348	1,103	7.2%	6.2%
7272	ヤマハ発動機	16,648	1,154	6.9%	11.1%
6503	三菱電機	44,625	2,597	5.8%	9.2%
7751	キャノン	35,933	1,747	4.9%	4.5%
6501	日立製作所	87,673	1,432	1.6%	2.7%

今後注力する事業領域



- ・機械事業

- ＊高収益のコア事業の成長持続
- ＊戦略事業の拡大
- ＊新興国市場の開拓

- ・水・環境事業

- ＊トータルソリューションの提供
- ＊スマートMBR技術の活用
- ＊クボタ独自の溶融技術の活用
- ＊災害対策

今後注力する事業領域 **－機械事業－**

高収益のコア事業の 成長持続	北米・タイ	製品拡充による更なる深耕
	日本	スマート農業・トータルソリューションの 推進（高齢化・人手不足への対応）
	建機・エンジン	製品ラインアップ拡充によるシェア拡大
戦略事業の拡大	インド	現地生産の開始による市場攻略
	ASEAN	タイ以外のASEAN7か国
		（農地面積はタイの約5倍）での成長加速
	大型畑作	欧州・北米市場の攻略
新興国市場の開拓	アフリカ、中南米、 東欧、トルコ 他	外部リソースの活用も視野に入れた 早期市場開拓

クボタが進めるスマート農業とは？

5 消費者・実需者に安心と信頼
を提供



販路開拓・拡大

スマート農業

ICT、ロボット技術を活用して
超省力、高品質生産を実現する
新たな農業

1 超省力・大規模生産を実現



自動運転技術

4 誰もが取り組みやすい農業を
実現



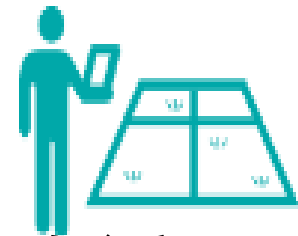
技術・ノウハウの
伝承

3 きつい作業、危険な作業から
解放



省力化・軽労化

2 作物の能力を最大限に発揮



データ活用による
精密農業

自動運転農業機械 ～超省力・大規模生産を実現～

自動運転農業機械を国内で普及



KSAS（クボタスマートアグリシステム） ～農業生産の能力を最大限に発揮～



大型畑作市場への挑戦①

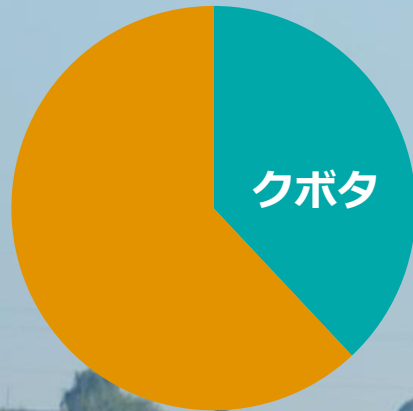
アジアの稲作農業機械トップクラスメーカーから
世界の総合農業機械トップクラスメーカーへ



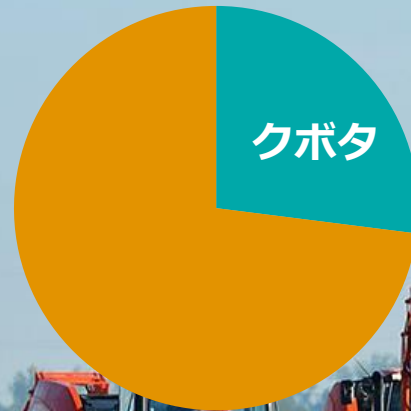
大型畑作市場への挑戦②

2019年度 米国での当社トラクタシェア

0～40馬力



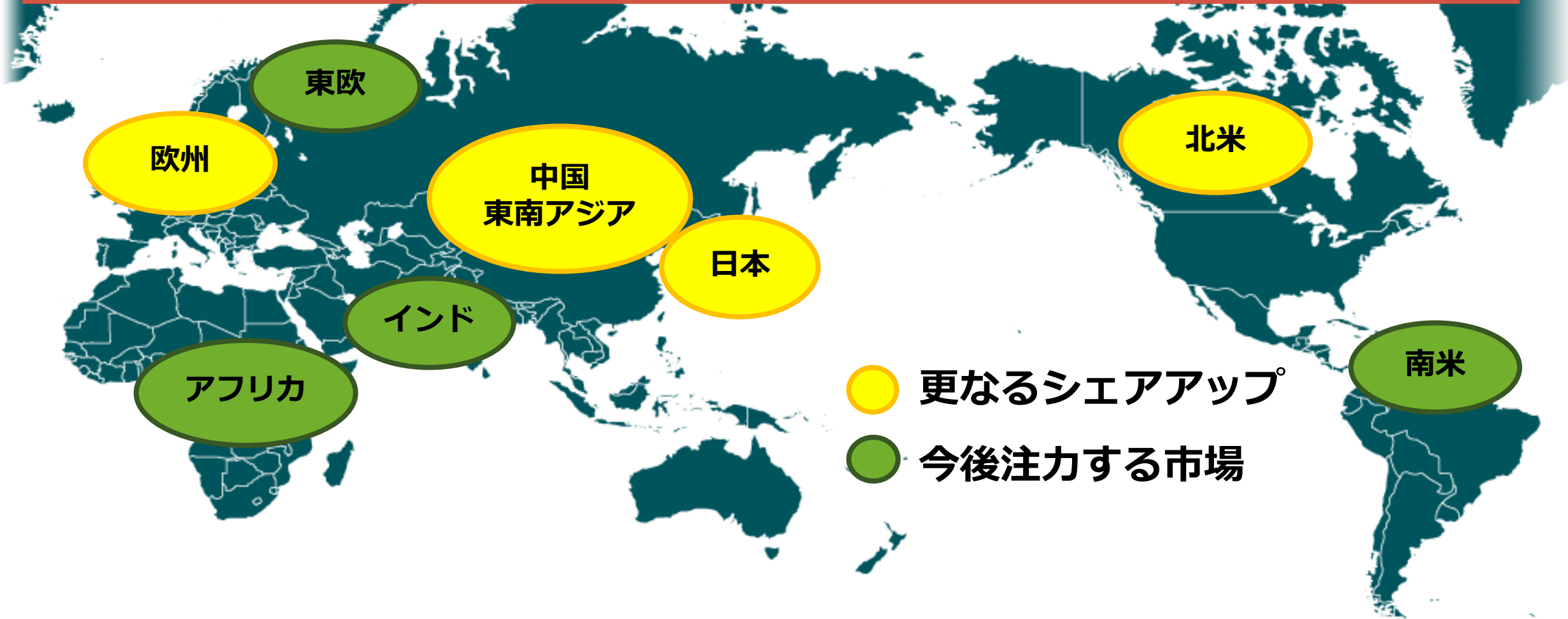
40～120馬力



大型トラクタのシェアを拡大へ！

グローバル市場の更なる拡大

インド、南米、アフリカなどを中心に新興国市場を開拓



- 更なるシェアアップ
- 今後注力する市場

インド トラクタメーカー Escorts Limitedとの連携強化

世界最大のトラクタ市場での事業展開を加速



クボタの世界ネットワークで販売を開始するEL製トラクタ



インド工場の風景

建設機械の成長促進①

クボタの建設機械は小型に特化し業界をリード



建設機械の成長促進②

＊ 建設機械事業を農業機械事業と並ぶクボタの柱へ！

(億円)

3,500

3,000

2,500

2,000

1,500

1,000

500

0

2010年

2011年

2012年

2013年

2014年

2015年

2016年

2017年

2018年

2019年

■ 日本

■ 海外

建設機械

売上高推移

北米小型建機市場でのトップシェア獲得

コンパクトトラックローダ/スキッドステアローダ ラインナップ強化



ミニバックホー (MB)



コンパクトトラックローダ (CTL)



スキッドステアローダ (SSL)

小型建設機械は中国に続きASEANにも注力

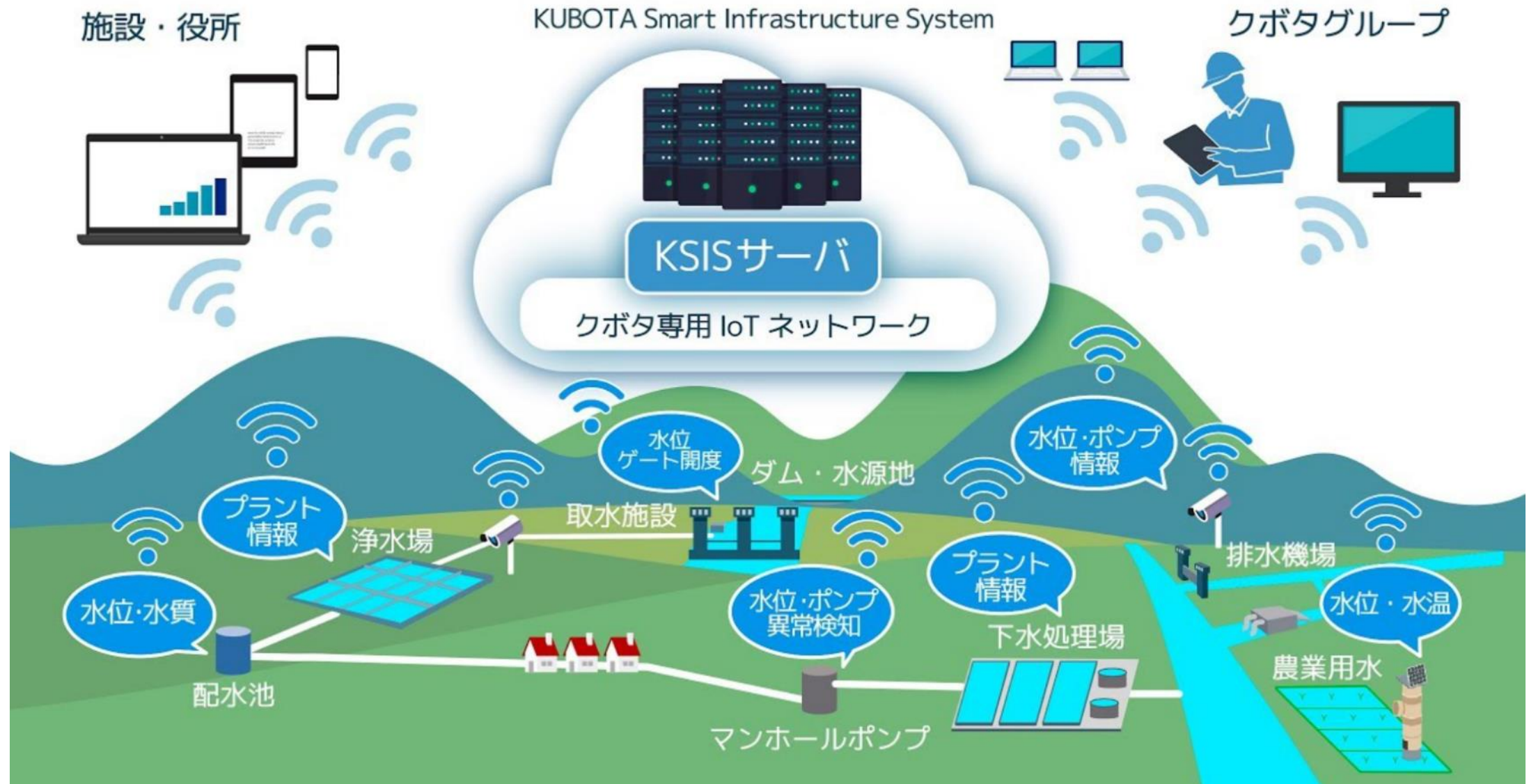
新興市場にも資源を配分し、他社に先んじて
ブランド認知を向上



今後注力する事業領域 **－水・環境事業－**

トータル ソリューションの提供	・ DBO、コンセッションへの対応強化
	・ ICT技術（KSIS）による人手不足への対応強化
スマートMBR技術の活用	・ 超高度処理・省スペース・省エネルギーのMBR技術
	による設備の改築・統合への対応強化
クボタ独自の 溶融技術の活用	・ 有害廃棄物の減容化・リサイクル
	・ リン等の資源回収（都市鉱山機能）
災害対策	・ 耐震型ダクタイル鉄管などの地震対策
	・ 雨水排水用ポンプ・排水ポンプ車などの水害対策

ICT技術 (KSIS)



クボタ独自の溶融技術の活用①

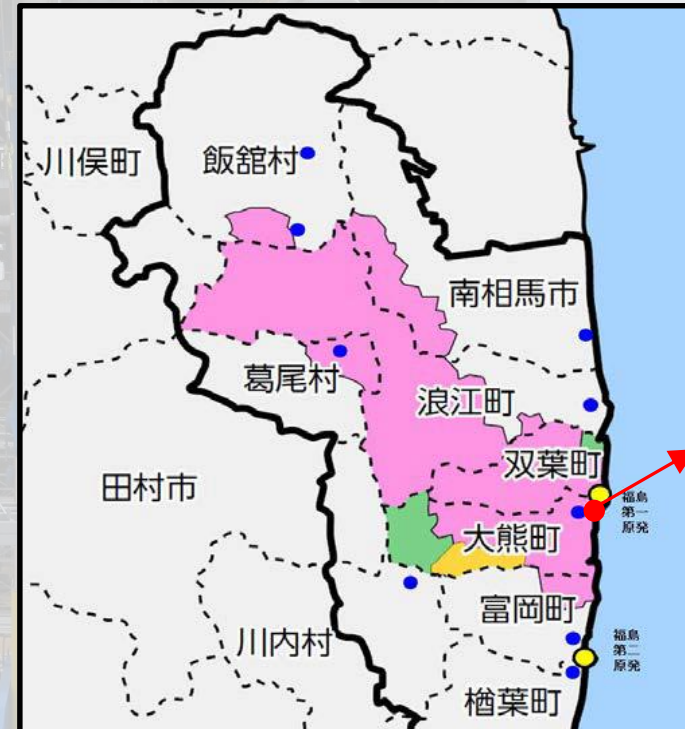


「誰かが豊島を元に戻さなければいけない」

それは、クボタの社会的使命の自覚と志

クボタ独自の溶融技術の活用①

- ・福島県双葉町において発生し、中間貯蔵施設に搬入された放射性物質に汚染された廃棄物の処理を実施
- ・「消却残さ」の有害物質を取り除き、減容化をすすめる事業

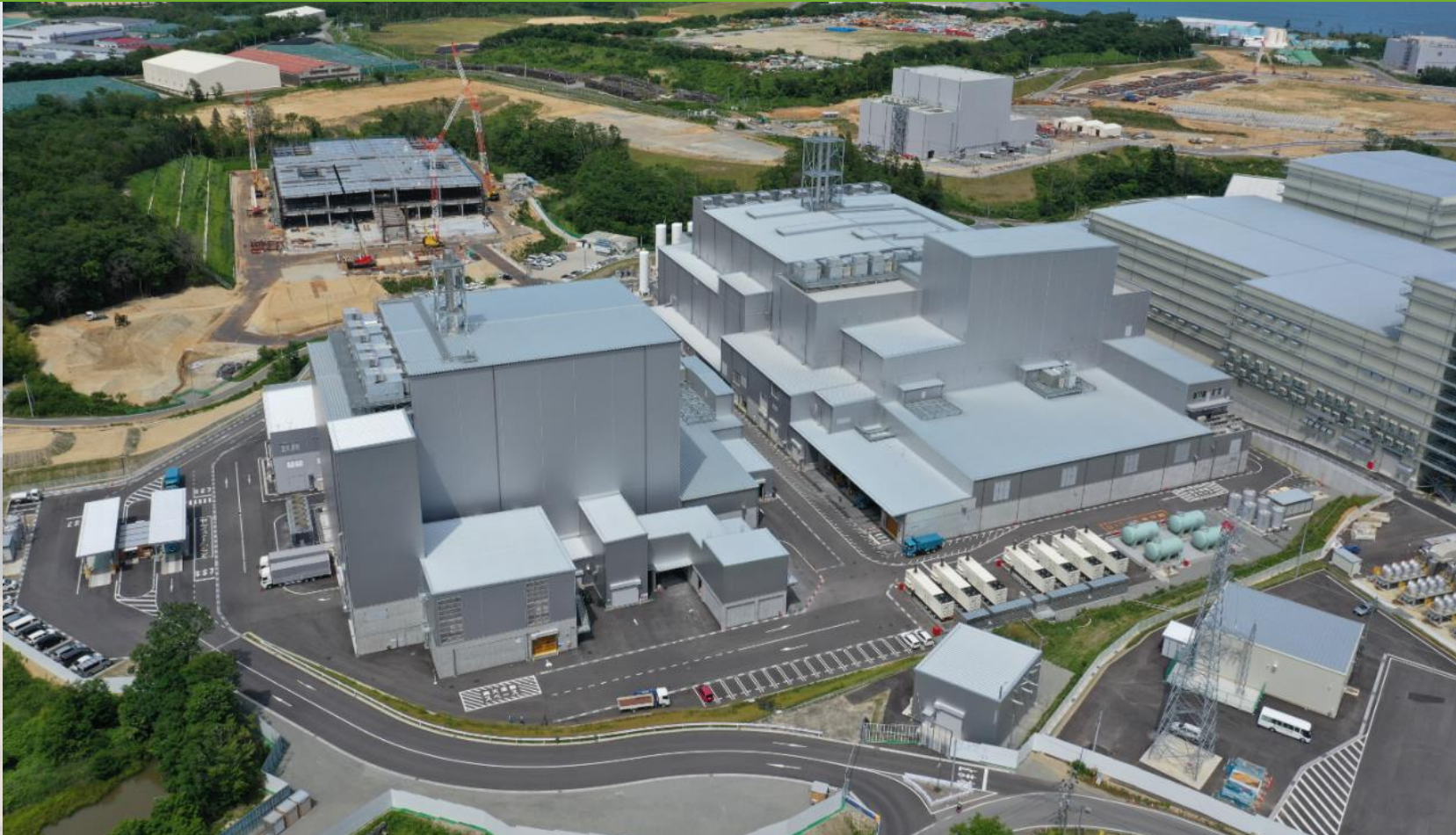


● 仮設焼却施設
双葉町減容化施設
整備予定地

～仮設焼却施設から発生した焼却灰の減容化に技術で貢献～

クボタ独自の溶融技術の活用①

完成した双葉町減容化施設 3月から稼働開始



下水汚泥に含まれる「リン」を回収



汚泥をセ氏1300度の高温で融解
有害な重金属を取り除く
リンが豊富に含まれるスラグを生成

農業用肥料に再生



クボタだからこそ実現できるサステナビリティ

①自然との調和
～森林・河川を守りながら～

クボタのソリューション

- ▶建設機械、農業機械
- ▶上下水道施設・浄化槽

④循環型社会の構築
～次の循環に送り出すため～

クボタのソリューション

- ▶下水処理施設、浄化槽
- ▶ごみ焼却施設等、破碎、リサイクル建設

②効率的な食料生産
～環境にもやさしく、人も豊かにしながら～

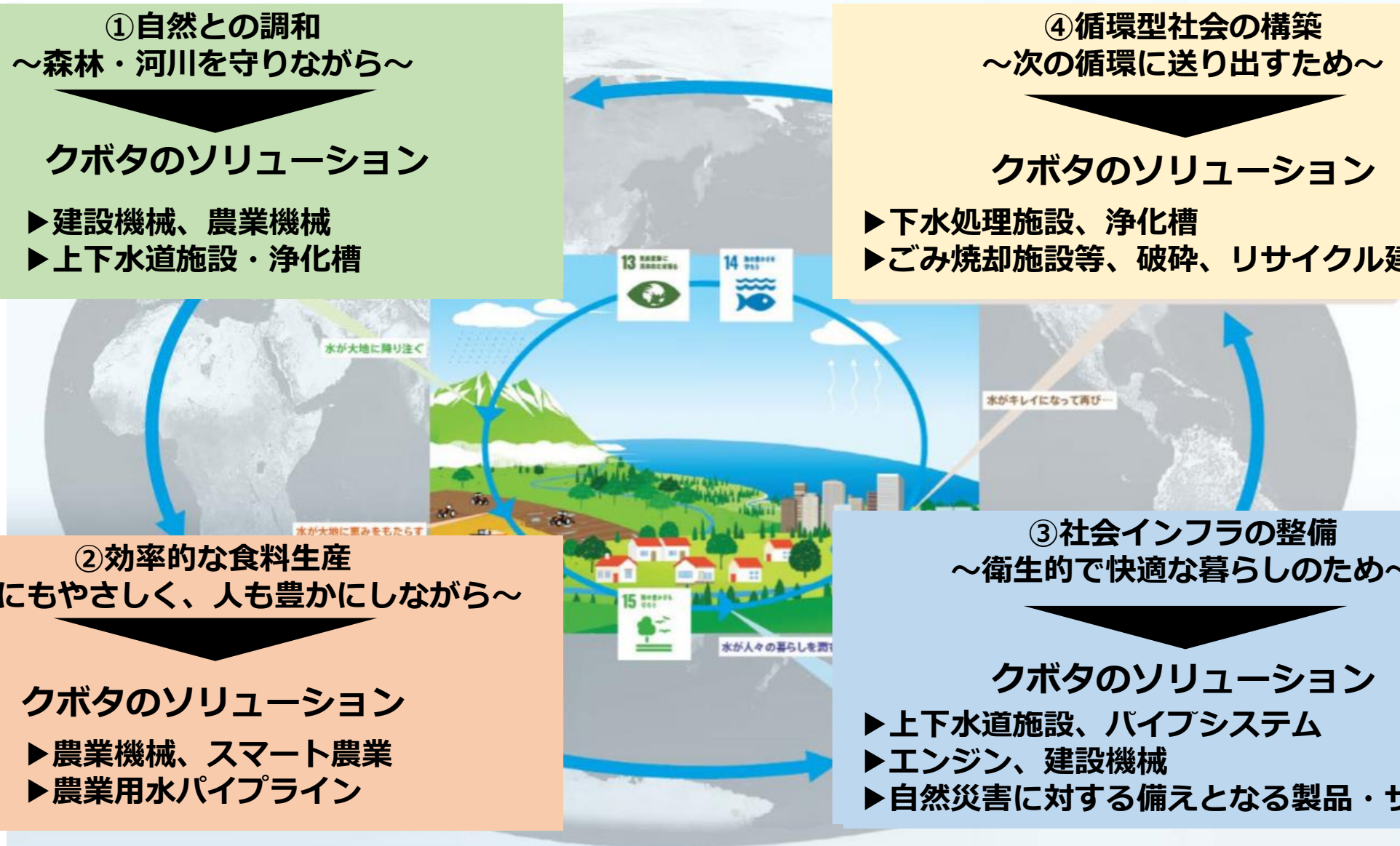
クボタのソリューション

- ▶農業機械、スマート農業
- ▶農業用水パイプライン

③社会インフラの整備
～衛生的で快適な暮らしのため～

クボタのソリューション

- ▶上下水道施設、パイプシステム
- ▶エンジン、建設機械
- ▶自然災害に対する備えとなる製品・サービス



With コロナ

・クボタの現状認識



◆エッセンシャルビジネス

◆実質、無借金経営

（小売金融による貸付に必要な有利子負債を除く）

◆事業・地域の多様化

コロナ後のマーケットにおいて成長の糧を見つける

◆農業の重要性の高まり、農業機械の自動運転、省人化

◆農業機械、建設機械、水環境インフラのメンテナンスのオンライン化

◆世界中の衛生的な生活環境意識の高まり

新しい働き方～コミュニケーションが限られる中でもお客様に寄り添って～



◆業務用加湿空気清浄機「ピュアウォッシャー」 寄贈



機内で生成される機能水
「微酸性電解水」



コロナショックの中での農業支援

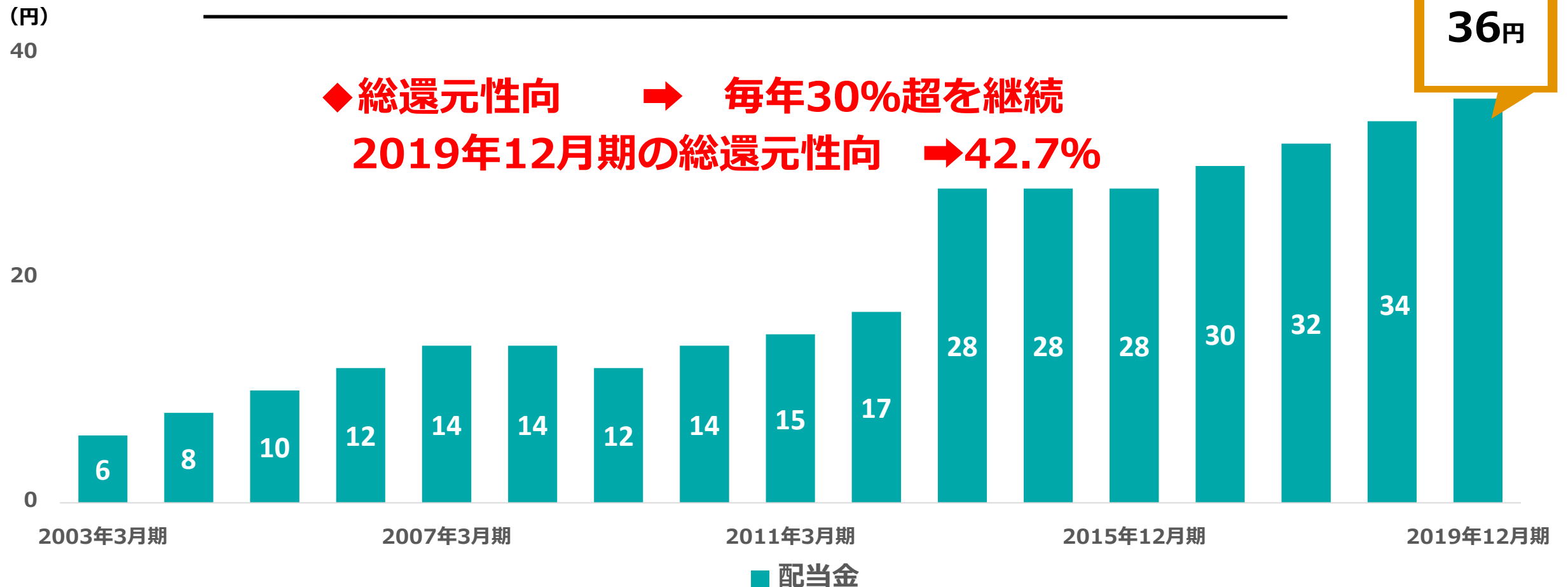


株主還元、業績、ESGについて

- ・ 株主還元について
- ・ 第1四半期業績
- ・ ESGの取り組み

株主還元について

- ◆ 安定的な配当の維持・向上 → 目標 30%を継続
- ◆ 機動的な自己株式の取得・消却 → 毎年実施を継続



2020年12月期 第1四半期連結決算概要

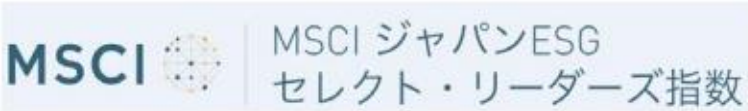


(単位：億円)	2020年12月期 1Q	2019年12月期 1Q	増減	
			金額	%
売上高	4,395	4,807	▲412	▲8.6
国内	1,500	1,559	▲59	▲3.8
海外	2,895	3,248	▲352	▲10.9
営業利益	6.9% 305	11.0% 529	▲224	▲42.4
税引前利益	7.1% 310	11.3% 542	▲231	▲42.7
親会社の所有者に帰属する 当期利益	4.7% 208	7.8% 373	▲165	▲44.3

ESG投資におけるクボタの現在地は？

◆ G P I F が2019年に選定した日本株の4つのE S G 指数すべてに採用

種別	指数別
統合型	FTSE Blossom Japan Index
統合型	MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数
テーマ型・社会 (S)	MSCI 日本株女性活躍指数 (愛称はWIN)
テーマ型・環境 (E)	S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数



◆ 東洋経済 CSR企業ランキングは22位

本日は、ご清聴いただき、誠にありがとうございました。



Beyond 130

株式会社クボタ